

社会医療法人玄州会
光武内科循環器科病院

広報誌

Vol. 5

2024年 3月号

事務長あいさつ

事務長 松尾 武史



皆様こんにちは。事務長の松尾武史と申します。

勝本町で漁師家族の長男として生まれました。平成4年の春、私が高校を卒業する頃は、長男が家業を継ぐ事が当たり前な風習にありましたが、船酔い専門の私には、漁師という選択肢はありませんでした。

当時、光武内科循環器科病院（以下「光武病院」）の病棟クランク採用試験があり、

就職をさせて頂いたのが32年前の事です。

業務内容は主に病棟

での事務。時間があればシフト交換や、お茶や食事の配膳、食事介助・入浴介助等、出来る事は何でも行っていました。今思うとわからないなりにとにかく一生懸命、人の役に立ちたいと走り回っていたように思います。

就職し3年目を迎えた頃、出会った患者様により私の人生が大きく変わる事になりました。資格のない私には人を助ける行為は一切できない為、資格がない事を心から悔やみ、人の命を救いたいと心から感じたのです。その経験が自身の心を奮い立たせ、看護師を志し、23歳で看護学生となり、28歳で看護師の資格を取得する事が出来ました。資格取得後はすぐに光武病

院に就職し看護師として勤務させて頂きました。住民の皆様、健康・生命・生活を守るという現会長の理念や患者様お一人お一人を大切に診療される姿に深く感銘し、一日も早く一人前の看護師になりたいと精一杯仕事し、精一杯勉強して参りました。

平成19年(当時33歳)、事務長補佐の辞令を頂き、看護業務の傍らで事務職の兼務を開始しました。

平成22年に特定医療法人にむけた調査が実施され、数多くの改善要求が指摘されました。結果として二足の草鞋ではこの仕事は成し遂げれないと判断し、看護業務を辞し、事務職に徹する事となりました。

事務職を開始するにあたり、心に決めたのは「人を大切にすること」でした。今までは患者様第一に看護をしてきた自負がありましたので、これからは患者様を職員や地域の皆様に置き換える事で自分が仕事を行う意義があると思えました。そして私には多くの仲間がいました。「待ってたと事務長の就任を喜んで

くれた方」「本気で叱ってくれる先輩」「いつもどんな時も仲間であいてくれる方等」決して仲良しこよしでなく、激しくぶつかりながらも成長してきた戦友がいたからこそ、今の自分があるのだと確信しています。

平成25年には特定医療法人認可、平成28年には社会医療法人が認可されました。社会医療法人になった事で公的な病院として位置づけられる代わりに、経営については厳格な基準が求められ、日々勉強をしているところです。

さらに、社会医療法人化を契機に、理念が強化され、院長よりビジョンや戦略が詳細に示される他、様々な短期目標が示され、電子カルテ導入や病院機能評価受審等、常に進化する組織へと成長している事を実感しています。

昨年、新理事長が就任され、壮大なプロジェクトが動き出しています。大好きな香岐の地域医療の為に一役を担える存在でありたいと切に願っています。今後ともご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い致します。(おわり)

今月の目次

- ・事務長あいさつ
- ・患者様満足度調査
- ・医療安全委員会
- ・栄養課より
- ・ボッチャ大会
- ・診療体制変更のお知らせ

患者満足度調査の結果

調査対象… 外来

調査期間…

令和5年7月24日
令和5年8月05日

総回答数… 479件
(前回445件)

調査の目的

本調査は、当院を利用された患者様が当院に対して感じておられる印象を、アンケートにより数値的に明らかにして今後の改善のポイントを明らかにすることが目的です。

今回実施したアンケートの各項目について、患者様からは多くの貴重なご意見をいただきました。これら意見の一つ一つが、患者様から当院がより地域に必要とされる医療機関として発展されるための期待を込めたメッセージとして受け止め、より良いサービス提供へつなげるものです。

今回調査の平均得点

3.84点(5点満点)

【お褒めの言葉(一部抜粋)】

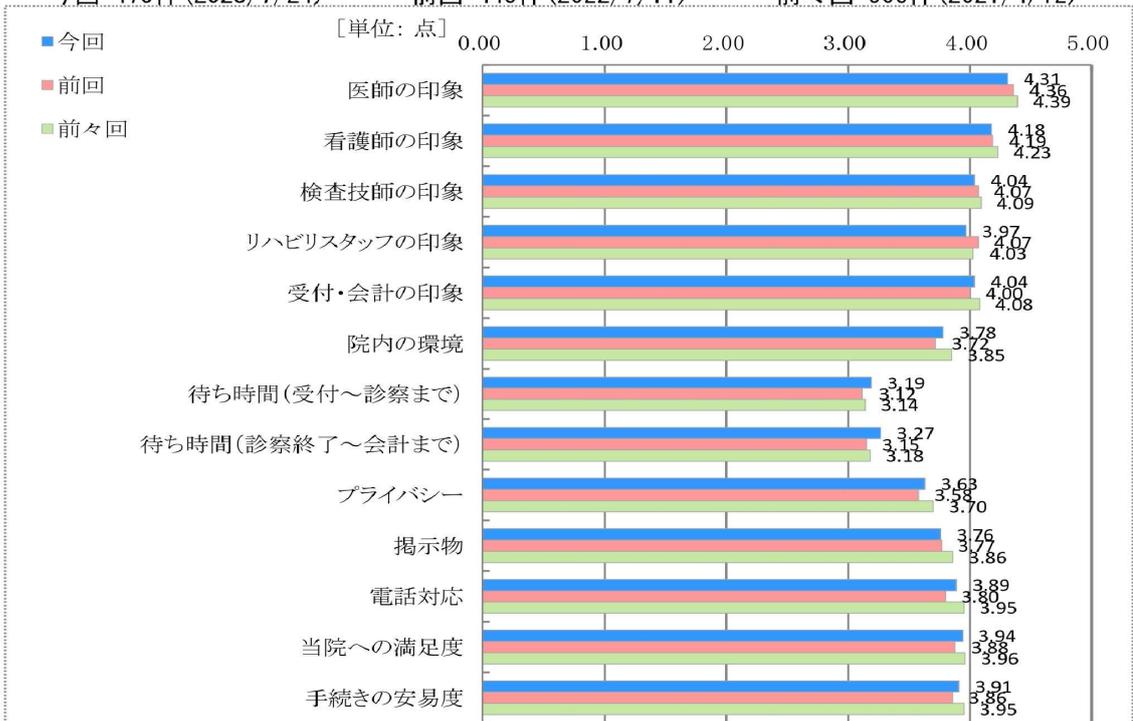
- ・横にタクシーがあり便利が良い。
- ・家族みたいにも何でも話せる。
- ・夜間でもすぐに対応していただき安心して通院できる。

- ・待ち時間が短くなった。
- ・受付で簡潔に説明されて大変気持ちが良い。読み物等よく揃えてある。
- ・今回で3度目の訪院で今回の訪院では他院と比較したらとても好印象が持てた。

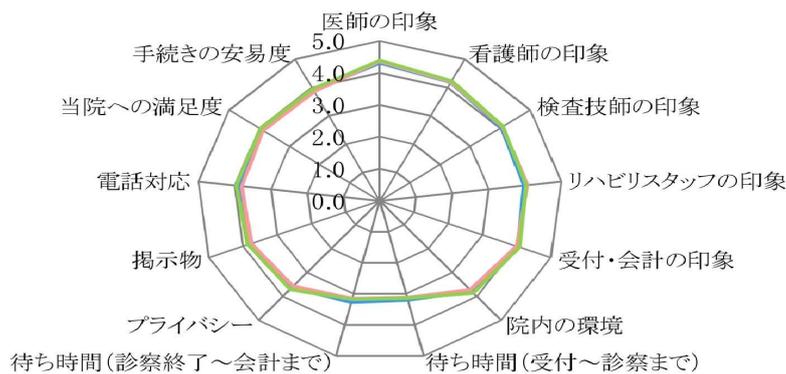
【ご意見・ご要望(一部抜粋)】

- ・診察室入口のドアの改善を要望。
- ・待ち時間が長い。会計も遅い。薬局でも時間が掛かる。
- ・医師によっては心ない言葉をかけられ不信感を抱くこともあった。
- ・待合室が狭い。テレビがないので退屈。付けてほしい。
- ・皮膚科が予約制になると助かる。
- ・駐車場料金の負担。
- ・院外でのプライバシーに配慮してほしい。

今回 479件 (2023/7/24) 前回 445件 (2022/7/11) 前々回 506件 (2021/4/12)



今回 (青)
前回 (赤)
前々回 (緑)



医療安全委員会より

医療安全管理者 濱田 浩樹

患者の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様へ、心よりご挨拶申し上げます。今月号は、医療安全委員会が担当します。

医療安全は、医療の質に関わる重要な課題となります。そのため、すべての病院職員には、患者の皆様の安全を最

優先に考えて行動し、そして、その実現を目指す組織を築こうとする高い意識が求められています。

今回は、医療の質を確保するために実施している、当院での活動を一部ご紹介いたします。なお、当院の医療安全活動は、「医療安全管理指針」に基づいています。

月1回の医療安全委員会の開催

各月のインシデント・アクシデント報告件数をまとめ、患者の皆様の安全性向上や医療ミス防止などに焦点を当て話し合います。

※「インシデント」とは：日常診療の場で誤った医療行為などが患者に実施される前に発見されたもの、あるいは、

誤った医療行為が実施された結果として患者に影響を及ぼすに至らなかったもの。
※「アクシデント」：医療に関わる場所で、医療の過程において、ミスや事故につながったもの。

医療安全地域連携相互ラウンドの実施

年1回、長崎医療センターと長崎老岐病院の医療安全に携わる職員をお招きし、当院

医事課ラウンドの様子 (2024.01.12)



での医療安全対策について、院内ラウンドを交えながら確認をしていただいています。今年1月12日(金)に実施しました。期待される効果としては、次の通りです。

①医療事故防止を図るため、第三者的視点から検証し、それぞれの病院の医療安全の強化・改善につなげます。

②病院間のコミュニケーションおよび情報の共有を図り、訪問する側や受け入れ側の双方が、医療事故防止の創意工夫を学びます。

質の高い、医療の提供を目指して最後にありますが、診療に関してご不明点やご心配事がありましたら、お気軽に病院職員へお知らせください。私たちは、患者の皆様が安心して治療を受けられるよう、これからも質の高い医療の提供を目指してまいります。

皆様のご協力とご理解に感謝いたします。どうぞお体を大切にされ、ご自身の健康管理にお気をつけください。(おわり)

あなたを笑顔に

ひな祭りといえばちらし寿司♪今回はちらし寿司についてご紹介します！ひな祭りにちらし寿司が食べられるようになったのは大正時代以降とされています。寿を司るという「寿司」に、たくさんの縁起の良い具材が入っており、見た目も華やかなため、女の子の健やかな成長を願うひな祭りにはぴったりな料理として食卓に並ぶようになりました♪

ちらし寿司の具材と意味

- レンコン: 穴が開いているため遠く将来まで見通しがきく
- 錦糸卵: 黄身と白身は金銀をイメージさせるため財宝が貯まる
- エビ: 腰が曲がるまで丈夫で長生きできる赤い色が魔除けとなる
- 人参: 根を張る
- タケノコ: すくすく育つ
- 絹さや(豆): まめに丈夫で健康に働けるように



—関東と関西のちがいは—

関東: 刺身など魚介類の具材をすし飯にのせる
1人前ずつ小皿に盛り付ける

関西: 細かく切った具材をすし飯に混ぜ込む
大皿に盛り付けてみんなで分ける

ポッチャ大会

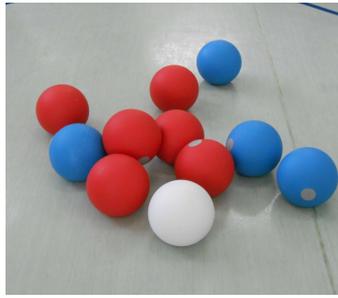
リハビリテーション科 日高洋子

令和6年2月13日火曜日、13時30分より4階リハビリ室にて上記大会を開催しました。

ポッチャとは、ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青それぞれ6球ずつのボールを投げたり転がしたりしていかに近づけるかを競うゲームで、障がいのある一般の人や高齢者など、

老若男女問わず、誰でも楽しめるスポーツです。

さあ、試合開始です。最初はなかなかジャックボールに青・赤ボールが近づきませんが、徐々に近くに行くようになりました。「おーっ」皆さん声を上げて驚かれます。他の方の試合の時も「がんばれー」「い



いぞー」と笑顔と拍手が飛び交います。「だめだー」と悔しがられる姿もありました。

このように、喜びや悔しい等様々な感情や楽しみを提供できるといことは、私たちセラピストにとって大きなやりがいにつながります。

今後、このような取り組みを広めていこうと思えます。

当院リハビリテーション科には、障がい者スポーツ指導員初級(障がい者と一緒にスポーツをする喜びや楽しさを共有し、スポーツ参加のきっかけ作りを支援する指導員)の資格所持者が6人おり、島内で開催されている障がい者スポーツ教室などに参加しています。また、他のリハスタッフもポッチャ大会に参加し、ポッチャの楽しさを実感しています。

今回の大会を見ていた他のスタッフや患者様に、「自分も参加してみたい」「こういうものもあるんだ」という声



もいただきました。ポッチャを広めるといいう障がい者スポーツ指導員としての役割も十分に果たせたのではないかと思っています。

最後になりましたが、参加していただいた患者様、準備・時間調整を行っていただいたリハスタッフや他部署の皆様、大会をサポートしていただいた実習生の皆様、ご協力ありがとうございました。

令和5年度活動内容

○指導員としての参加
 ・10月5日(木)午前
 老岐市障がい者スポーツ教室

午後 虹の原特別支援学校
 老岐分校高等部スポーツ教室
 ・10月21日(土)

老岐市障がい者スポーツ協会
 会郷ノ浦支部ポッチャ大会
 ・2月13日(火)

光武病院リハビリ杯 第一回ポッチャ大会○選手として参加

・12月3日(日)
 老岐島リハビリテーション研究会 第2回ポッチャ大会
 3人1組2チーム参加
 ・1月18日(日)
 ショウンマルカップ 3人1組4チーム参加

診療体制変更のお知らせ

【睡眠時無呼吸外来】

4月より
 毎週金曜日に加え、
 第2・4月曜日
 追加となります。



社会医療法人玄州会
光武内科循環器科病院

〒811-5135 長崎県老岐市郷ノ浦町郷ノ浦15-3

TEL: 0920-47-0023

FAX: 0920-47-5404



病院の最新情報は
 こちらから

